

## 第3章 時代を切り拓くための基本理念

今後、社会経済情勢の大きな変革期にあり、地方の実力が問われる時代となります。このような時代を生き抜いていくためには、時勢を読み、未来を切り拓く力が要請されるとともに、これまで蓄えてきた国富町の特性を活かすまちづくりが必要になります。

私たちは、変貌する時代を力強く生きていくため、国富町の望ましい姿を描き、そしてめざす将来像に向かって、町民一丸となって挑戦をしていきたいと思いをします。

### 第1節 今後の望ましい姿

私たちの町は、蒼く澄む奥山を眺望し、そこから湧き出る清流が大きな川となり、豊かな田園を創ってきました。

この美しい田園が広がり、森や川を包み込んでいます。この田園が生活の糧を支え、長年の暮らしの中で文化をはぐくんできました。

国富町は田園が有する土・水・実り、そして安らぎ・暮らし・文化といったイメージをかきたててくれます。

21世紀は、このような自然との共生の中で、人々の個性が輝き、大切にされる社会とならなければなりません。個性が輝き、大切にされることとは、町民が主役となち、まちを作り築いていくことだと思います。そのためには、一人ひとりが地域のことを考え、まちのことを考え、そして行動することだと思います。

この一人ひとりの行動が、大きなうねりとなって、人・地域・まちが元気あふれる素晴らしい国富を築いていくことでしょう。

このような魅力あふれるまちの姿を「人が元気なら地域が元気、地域が元気ならまちが元気」というキーワードに託したいと思います。

そのような願いを込めて、今後の望ましい姿をキャッチフレーズとして描きます。

人が・地域が・まちが「元気」な健康田園都市

アイ  
i ハートくにとみ

## 第2節 国富町がめざす将来像

10年後の望ましい姿を将来像として描き、その課題を示します。

### 1 未来を切り拓き、いきいきと人生を楽しむまち

夢や希望をもって未来を切り拓いていく人が育ち、教養を高めたり、文化やスポーツに親しんだり、多彩な趣味をもつことにより、良識や豊かな感性、広い視野や多様な選択肢がはぐくまれるような、いきいきと人生を楽しく暮らせるまちをめざします。

【課題】 → 未来を切り拓く人づくり、文化・スポーツに親しむ環境づくり

### 2 健やかに安心して暮らせる人にやさしいまち

生涯にわたって健康で、すべての町民が生活に不安を抱くことなく、安心した暮らしの中に、子どもを産み育てるゆとりがあり、高齢者や障がい者が生きがいのある人生をおくれるまちをめざします。

【課題】 → 健康づくりと少子高齢社会への対応

### 3 安定した暮らしを支え、生きがいをもって働けるまち

安定した暮らしを支えてくれる農業や商工業を町ぐるみで支援し、広く選択が可能な雇用の創出や生きがいをもって働けるまちをめざします。また、高齢者が生きがいのある人生をおくれるよう、多様な職種を創出し、社会参加できるまちをめざします。

【課題】 → 変革する社会経済活動への対応

### 4 自然と共生する安全で快適な暮らしを実感するまち

小鳥がさえずる森、鮎が戯れるきれいな川や蛍が踊る小川はやすらぎを与えてくれます。そして、田園は農や暮らしをはぐくみ、心地よい空間を与えてくれます。このような蒼く澄む森林、きれいな水、緑の田園に恵まれた自然環境と社会経済活動や暮らしが共生し、安全で安らぎや潤いのあるまちをめざします。また、恵まれた環境を次世代に伝えていくため、町民一人ひとりが美しい環境づくりや太陽光などを活用したクリーンエネルギー利用に努めるまちをめざします。

【課題】 → 自然環境と共生する町民生活の実現

### 5 人に地域に元気がみなぎるまち

創造性にあふれ、情熱や躍動がみなぎる住民の主体的な活動が展開し、一人ひとりが元気で、地域が元気なまちをめざします。

【課題】 → 地域の行政参画意識の醸成

### 第3節 将来像を実現するための施策の大綱

将来像を実現するための方向性を分野別に基本施策として示します。

#### 1 心豊かでいきいきと輝く人づくり

- 創造性や意欲にあふれ、将来の夢や目的意識をもち、生きる力や生きる喜び、思いやりの心を育てる教育づくりを進めていきます。
- 生涯にわたって教養を高めたり、文化や芸術に親しむなど、広い視野や豊かな感性、郷土愛が醸成される環境づくりを進めていきます。
- 歴史や文化財、民俗芸能や祭りなど、古から培われてきた町民文化を活かしたふるさとづくりを進めていきます。
- 子どもから高齢者までスポーツやレクリエーションを楽しむ環境づくりにより健全な心身と連帯感づくりを進めていきます。

#### 2 安心して健やかに暮らせる幸せづくり

- 高齢者や障がい者などが安心して暮らせるよう、社会全体で支えあう制度の充実や人にやさしい福祉づくりを進めていきます。
- 高齢化が進む中で、高齢者が担う高齢社会という発想のもとに、高齢者が活躍できる社会参加や高齢者が行政サービスを担っていく環境づくりを進めていきます。
- 少子化が進む中で、保育サービスの充実や家庭・地域での子育て支援など、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めていきます。
- 体の健康と心の健康を両立させ、健康寿命を延伸させることにより、心身ともに健康で暮らせる保健医療づくりを進めていきます。
- 医療保険や介護保険などの社会保障については、国や県の動向をみながら制度の充実に努めていきます。

#### 3 暮らしを潤す活力のある産業づくり

- 暮らしを支える安定した所得が得られ、担い手がやりがいをもって働ける農業づくりを進めるとともに、営農を支える生産基盤の整備に努めていきます。
- 空港や港、高速道路に短時間でアクセスできる立地環境を活かした工業の基盤づくりや安定して生産活動ができる環境づくりを支援するとともに、仕事の選択肢が広がるような雇用の拡大に努めていきます。
- にぎわいのある商店街や魅力のある店づくり、担い手の育成や元気のでのる商工業づくりを支援していきます。また、特性を活かした観光づくりに努めていきます。
- 高度情報通信社会の進展により、農産物や商品をインターネットで取引する新しい流通が急速に広まっています。世界中を結び大きな商取引の場となるインターネット社会への対応に努めていきます。
- 高齢者が生きがいをもって生産活動を楽しめる農業や仕事ができる環境づくりを進めていきます。

## 4 自然と共生する安全で快適な暮らしづくり

- きれいな一級河川「本庄川」や森林、田園などの自然環境を町民の誇りとして次世代に伝える保全活動に取り組んでいきます。
- ゴみの減量化や資源のリサイクル化を町民みんなで進め、ごみ処理などの基盤整備に取り組んでいきます。また、自然を大切に作る心づくりや自然に親しむ環境づくりに努めていきます。
- 高速道路へのアクセスなど交通網の整備をはじめ、にぎわいの街並みや安らぎのある生活空間の整備など、安全で快適な住みよい生活環境づくりに努めていきます。
- 防災・防疫体制や消防体制の整備充実をはじめ、犯罪や交通事故防止など、生命や財産に危険がない安全なまちづくりに努めていきます。
- 環境にやさしい農業やごみ減量化をめざした商品づくり、環境を汚染しない生産活動に努めていきます。
- 世界有数の太陽光パネル工場の立地環境を活かし、太陽エネルギーを活用した環境社会づくりに努めます。

## 5 みんなが主役で地域の力がみなぎる国富づくり

- 町民による町民のための開かれた行政を進め、町民一人ひとりがまちづくりに関心を寄せ、地方の自立を支える住民の自治意識づくりを進めていきます。
- まちづくりの人材育成やまちづくりグループの活動を支援し、創造性にあふれ、情熱や躍動感あふれる住民活動を進めていきます。
- 町民参加のまちづくりのもとに、行政や民間、まちづくり団体、NPOやボランティアなどが連携した行政サービスを進めていきます。
- インターネットや国際化の進展による地球規模の大交流が進む中で、情報サービスの基盤づくりや国際交流を促進し、世界に開かれた世界に発信するまちづくりを進めていきます。
- 年齢や性別に関係なく、誰もがお互いの人格を尊重し支えあう社会づくりを進めます。